

# 砺波市議会 3月定例会での市政一般質問

(注) 一般質問は10項目で、うち7項目を掲載。質問・答弁は全文ではなく、要旨のみ掲載しています。

## ●麦秋苑のあり方について

### ①城端線の歴史について子どもたちなどへ伝えるために麦秋苑の展示について問う。

城端線の歴史などを後世に伝える展示は、既存の展示パネルやパンフ、資料などを活用しながら、本市の主要駅である砺波駅コミュニティプラザ内等において、「にぎわい市」や市内各種イベントなどタイアップ企画として引き続き実施したい。

地域の子もたち等が城端線の歴史等の知識を深めてもらうよう、関連パンフ等(砺波正倉やとなみ田園空間博物館HP)をWEB閲覧できるQRコード等を麦秋苑内に掲示したい。

### ②委員会を設置し、地域の皆さんと共に検討することについて問う。

麦秋苑のあり方については、福祉施設として存続させていくのか、或いは、近隣施設との回遊性を重視し多様な施設としていくのか、更には、老朽化が進む中で、民間活力による一体的整備の選択肢もあることから、「あり方を検討する委員会」設置の必要性については、今後、改めて協議していきたい。

## ●空き家対策の推進について

### ①民間事業者と連携した取り組みについて問う。

新年度から、不動産業者など民間からの広告料収入を活用して固定資産税納税通知書に同封する空き家啓発チラシを作製するとともに、民間事業者が提供するAIによって空き家の解体費用を査定するサービスの利用を開始するほか、呉西地域を中心に活動する不動産流通ネットワーク「コアネット」が管理する不動産情報システムと市空き家情報バンクとの物件情報の連携を図るなど、民間活力を積極的に活用する。

今後も、県宅建協会をはじめ民間の不動産事業者や弁護士、司法書士など専門家の皆さんからのアイデアも頂き、新たな官民連携の取組みへの挑戦を続けたい。

### ②新たな支援で空き家と脱炭素という2つの大きなテーマを結びつけた狙いについて問う。

新年度から単なる住宅の取得に対する支援ではなく、省エネ改修等に対するGX加算をはじめ、屋敷林や伝統家屋に対する散居景観加算など砺波らしい住環境へのオプション加算を備えることで、地域課題の解決と脱炭素社会の実現の両方に働きかけることを目指す。

これは新築・空き家を問わず支援内容を見直し、特に定住空き家利活用支援事業では、オプション加算により補助金額が最大で257万3千円と大きく拡充するものであり、散居景観をはじめ三世代同居など砺波らしい生活様式を守り育てながら、ゼロカーボンの実現という時代の要請にも応えたい。

### ③住宅支援をベースに、あらためて砺波暮らしの魅力をもPRすることを問う。

県内の近隣他市との棲み分けを図るため、公共施設や商業施設、医療機関等が充実した高次の都市機能と、散居景観をはじめとした豊かな自然が共存する「理想の都会田舎(とかいなか)」を特徴に掲げ、首都圏では成し得ない「全国屈指の住みよさ」を売りに、移住者の獲得に取り組んでいる。

新年度からスタートする「砺波型サステナブル住宅重点支援事業」は、砺波暮らしの魅力の後押しする大きな武器になるものと期待しており、砺波らしい特徴と合わせて、本市のセールスポイントとしてPRしたい。

## ●学校部活動の地域展開について

### ①3年目を迎えるにあたり、これまでの成果や今後の課題について問う。

令和5年4月から休日の学校部活動の地域移行を順次進めており、この間、学校、保護者、指導者、競技団体、文化団体等皆様のご理解とご協力もあり、4中学校53部活動のうち、休日に活動しない部活動を除き39部活動が地域移行し、42クラブが地域クラブとして活動している。

引き続き、地域クラブが持続可能で多様な活動を行うことができるよう支援、また各種関係者と協議を重ね、課題解決に努めたい。

### ②地域移行から地域展開に名称変更することで、どのように関わっていくのか問う。

将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実させることを理念とし、活動を広く地域に開き、地域全体で支えていくこと、また地域で支えることによって新たな価値を創出し、より豊かな幅広い活動を可能とすることを目指していくという意図を込めて名称変更される。

これまで学校、保護者、指導者、競技団体、文化団体等のご理解とご協力のうえ進めているが、今後も地域で活動を支えるという認識を関係者において共有し、協働して進めたい。

後援会だより

第16号 R7.4.1

# 向井みきお

感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP  
URL: <https://www.mukai-mikio.jp/>



令和3(2021)年に、「感謝の気持ちを持って“となみ”のために尽くします」を掲げ、市議会議員として負託をいただいてから、多くの市民の皆さまに温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。これからも誠実で常に感謝の気持ちを持って、皆さまと一緒に日々邁進してまいります。

数字で見る政治活動

令和3年5月～令和7年3月

16回  
市議会市政  
一般質問回数

6回  
市政報告会  
(自治体・各種諸団体等で実施)

16回  
後援会だより  
発行回数

734回  
ホームページ  
更新回数

11回  
意見交換会

16回  
市議会報告会  
「議会と語ろう明日のとなみ」

761回  
SNS掲載回数  
(Facebook・X・Instagram)

| 1/21 産業建設常任委員会 |                                                                              |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 質 問            | 回 答                                                                          |
| 園芸振興対策費について    | 物価高騰対策でチューリップ球根や切り花生産者への球根購入費に対する補助(1球あたり1円)今後も、経済・社会情勢の変化に応じて、支援を国や県に要望したい。 |

| 3/12 産業建設常任委員会             |                                                                   |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 質 問                        | 回 答                                                               |
| 剪定枝リサイクルプロジェクト推進費について      | 剪定枝リサイクル肥料を利用促進するため、屋敷林から抽出されたアロマオイルをSDGsと景観・魅力発信の材料として販売促進を図りたい。 |
| コンベンション開催事業補助金について         | 誘致を戦略的に推進するために、本年7月に「関係者合同会議」を開催し、ご意見を伺えるよう組織や体制の充実を図っていきたい。      |
| スマート観光PR事業について             | QRコード入りカードの作成は、観光情報のみならず「移住定住応援サイト」へ誘導するカードを作成し、取り組みを拡大したい。       |
| 配水流量計設置工事について              | 有収率の向上にむけて、従来の配水場だけでなく、水道の減圧弁の箇所に設置。配水流量の確認により、漏水の早期発見・修理が可能となる。  |
| 砺波市プレミアム付商品券発行運営業務委託事業について | 物価高騰対策として、7年度も実施。昨年の第6弾で初めて2次販売を実施し、全て完売、経済活性化への事業効果があつた。         |

皆さまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

後援会事務所 ☎0763-23-5166 ✉muka185@amber.plala.or.jp

# 主な活動報告

12/22

## 十年明地区環境保全及び生産組合・土地改良区年末報告会

十年明公民館

17:30～



①農地利用における地域計画②庄川左岸地区の国営附帯県営農地防災事業③剪定枝リサイクル大作戦④産業廃棄物の最終処分場建設計画などについて情報共有・意見交換を行いました。

12/24

## 砺波高校生による「砺波市の課題研究提案発表会」

砺波市役所

14:30～



①災害について②大門素麺にしかない魅力③17歳からの砺波生存戦略④地域の遊び場について考える⑤チョイソコで広がるシニアライフのテーマで発表が行われました。

1/4

## 令和7年砺波市消防出初式

市内一円

13:00～



市民生活の安全や災害の未然防止、被害の軽減、併せて防火意識の高揚を図り、災害に強い地域社会づくりの実現を目指して、執り行われました。

1/12

## 令和7年砺波市二十歳の式典・油田二十歳まつり

砺波市文化会館・油田体育館

10:00～



二十歳の代表者、お二人の「感謝の言葉」には、これまでの家族に対する深い感謝の気持ちや地域に恩返ししていきたいという思いが強く伝わり心に響きました。

1/19

## こども食堂「風の家」

千代喫茶緑山

12:00～



砺波市千代で喫茶緑山に併設。“みーおばちゃんのお助け隊”のご協力。開催は月2回ほど土・日曜日、小学生以上は300円、小学生未満は無料です。

1/21

## 産業建設常任委員会

砺波市役所

9:30～



物価高騰対策でチューリップ球根や切り花生産者への球根購入費に対する補助(1球あたり1円)。今後も、経済・社会情勢の変化に応じて、支援を国や県に要望したい。

1/21

## 産業建設常任委員会(現地視察)

(株)センティア、(株)フルール、今井花園

13:00～



チューリップ輸入球がオランダ産の不作などにより、輸入価格が上昇傾向にある中でも、中央卸売市場への出荷や民間小売業などへの出荷を、会社の特徴に応じた販路拡大に努力されていました。

1/25

## とやまWEST Life移住相談会+体験型交流イベント

東京都千代田区大手町

11:00～



富山県呉西圏域(高岡市、射水市、氷見市、小矢部市、砺波市、南砺市)の合同イベント。今後も連携事業が有効で効果的な事業であり、さらに推進されることを期待します。

1/30

## 第39回春を呼ぶチューリップ展

チューリップ四季彩館

9:00～



「花と笑顔の咲く春となみ」をテーマに1万本のチューリップとプリムラなどの早春の花々で開催されました。多言語音声ガイド(日本語、英語、中国語)もあり、見どころ満載でした。

2/1

## 城端線・氷見線の観光列車「べるもんた」

JR城端線

10:00～



車内では、すし職人が富山湾の新鮮なすしを握り、砺波市観光ボランティアグループ“となみ野ガイド”からは、地元の文化や歴史的なスポット紹介など充実した時間を過ごしました。

2/11

## 2025となみ夢の平スノーフェスティバル

となみ夢の平スキー場

10:00～



子どもたちが雪を使って遊べる体験アトラクション(スノーモービル体験、そりスラローム競技、ザ・チューブ競技、ストラックアウトゲーム、かんじき競技)やビンゴゲーム、あったかーいかも鍋もいただきました。

2/15

## 出町中学校「となベジ」弁当販売

ヴァローレ砺波店

13:00～



～2/16(日)まで、砺波の魅力、となみ野産食材がたっぷり詰まった出町中学校「となベジ」弁当がヴァローレ砺波店・庄川店で販売されました。

2/22

## 砺波市国際交流協会春節の集い

鷹栖公民館

11:00～



地元砺波を歌で明るく元気に活動されている“くまの音楽堂”さんの素敵な歌声やトークショー、ビンゴゲームのイベントなど、会員同士や市内在住の中国人等の皆さまとの親睦を深めました。

2/28

## 酒処38「砺波市消防団応援の店」登録

酒処38

16:00～



砺波市では、19店舗目の登録。消防団員の皆さんに「お疲れさま、ありがとう。」という気持ちを込めて、割引などのサービスを提供していただけるお店です。

3/2

## バスケフェス2025inTONAMI

砺波体育センター

9:00～



ヴァローレ砺波店も応援に駆けつけるなか、バスケットボールの競技の普及や発展、相互交流を図るため、市内の小・中・高生、社会人選手が一同に集いゲームを実施しました。

3/10

## 3月砺波市議会定例会一般質問

砺波市議場

10:00～



①麦秋苑のあり方について②空き家対策の推進について③学校部活動の地域展開について質問しました。